

10月28日 女性農業士



9月6日に令和6年度沖縄県青年農業士・指導農業士及び女性農業士の認定式が開催され、八重瀬町から東江秋美さん(字仲座)が女性農業士として認定され、新垣町長へ報告しました。

現在、八重瀬町には5人の農業士があり、東江さんは6人目の農業士となります。

沖縄県の農業従事者数に占める女性割合は34.2% (R2)で、女性農業者は、農業の重要な担い手として農業振興、地域活性化に大きく貢献しており、東江さんは「これからは、自身の生産管理を行なながら新規農業者や女性農業者の育成にも尽力します」と話していました。

農業生産の担い手として、八重瀬町の農業振興に寄与することが期待されます。

11月5日 来る災害に備えて



11月5日の「世界津波の日」に合わせ、県内各地で地震・津波避難訓練が行われました。本町では津波浸水想定地域にあたる長毛・港川を対象に実施しました。

4月に津波警報が発令されたことを受け、



▲着用衣類を使用した簡易担架の組立実演

10月7日~21日 介護の入門的研修



介護に関する基礎知識を身につけることを目的とした「介護の入門的研修」が、昨年10月に町役場で開催され、家族の介護へ活かしたい方や介護職に関心のある方など20名の町民が受講しました。

研修は、介護に関する相談先や安全・安楽な体の動かし方、介護保険制度、認知症や障がいに対する理解など多岐にわたり、全8日間の日程で行われました。また、研修内で、受講者と福祉事業者との就職マッチングの時間を設け、町内の2事業者が参加し、写真や映像、資料などを活用して事業紹介を行いました。



11月3日 大頓3世代交流会



大頓自治会は、大頓公民館で3世代交流会を開催しました。昨年度までは3世代ゲートボール交流会を行っていましたが、より人が集まってみんなが楽しい交流会をしたいと今回の企画が行われました。

お笑いタレントゆうりきや～のお二人と歌手の山川まゆみさんファミリーをゲストに招き、笑いと歌のほかに、食品等の景品がもらえる抽選会も行われました。

子どもから最高齢95歳の区民が参加し、にぎやかな秋夜のひと時となりました。



八重瀬町長
新垣 安弘
あらかき やすひろ



八重瀬町議会議長
神谷 たか子
かみや たかこ

八重瀬町の皆さん、今年もよろしくお願ひいたします。

令和7年已年の輝かしい新春を迎えるにあたり謹んでお慶び申し上げます。また、平素より町政運営に対しまして格別なるご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、ウクライナ情勢及び中東地域における紛争の影響によるエネルギー・原材料価格の上昇と、それに伴う物価高及び円安により町民をはじめ多くの事業所の皆さまにおかれましては一層厳しさが増しました。一年であつたと存じます。本年も、国・県と連携しつつ適切な対策に取り組んでまいります。

さて、施策の面では、昨年に引き続き町の大型事業であります

「生涯学習・文化振興拠点施設整備事業」を着実に進めてまいります。また、本町と与那原町との共同による「広域学校給食センター建設」に向けた協議会も発足し本格的な準備に入っています。道路や河川整備も着実に押し進め、地域の活力を一層高めていく所存でございます。さらに、ソフト面においても多様な施策や事業を推進し、行政サービスの充実及び住民の皆さまへの利便性の向上に努めてまいります。

結びに、輝かしい新春の門出にあたり、本年が町民の皆さまにとって、幸多き一年となりますことを祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

新年あけましておめでとうございます。町民の皆さまには、希望に満ちた新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、町議会運営にあたり、皆さまのご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

昨年は世界情勢の影響を受け原油価格の高騰、輸入製品をはじめとする物価高騰により、私たちの家計を圧迫するなど、依然として幅広い分野に影響を与えた一年となりました。

国内では、昨年10月に石破内閣が発足しましたが、少数与党による厳しい政権運営となり今后の動向に注視していくたいと思います。

議会は、二元代表制の一翼として、町民の創意を町政に反映させ、重要な役割を担つており、町民の代表として八重瀬町の発展のため議員一同最善を尽くしてまいります。

結びに、町民の皆さまが健康で希望に満ちた一年を迎えられますよう議員一同心からお祈り申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

町内においては、老朽化している学校給食センターの改善策として、与那原町と共同で進める広域学校給食センターの建設に向けて協議会が設置されました。また、南部広域行政組合による最終処分場(ごみ)建設事業について、新城・具志頭地区内定に伴い、昨年12月には、町民説明会が行われ、今後事業決定、令和15年度供用開始に向けて、令和15年度供用開始に向けて、事業が進んでいくと思っておりまます。本町議会も共に取り組んでまいります。

また、南部広域行政組合において協議会が設置されました。また、南部広域行政組合において協議会が設置されました。